

学校運営協議会 活動報告書（第1学期）

学校名 芦屋市立潮見中学校

校長名 西端 充志

開催日 令和7年5月23日

出席者 運営委員4名（定数9名）校長・教頭

1 今回の協議会での主な内容（議題・承認事項・協議事項など）

- ・校長より「学校経営方針（グランドデザイン）」についての説明があり、全会一致で承認された。
- ・校長より、校内LED化など昨年度の主な工事についての説明及び学校行事についての説明（土曜参観や夏の平和学習の中止など）があった。
- ・本年度も学校防災体制について、防災士の方を中心に皆様のご意見を伺い進めていく。
- ・不登校生徒が登校しやすいように「わくわくルーム」の設置や全校へのピースサポーターの配置についての説明。
- ・トライやるウィークの説明。

2 委員から出された主な意見や感想

- ・防災教育はとても大事で、小学校でも力を入れている。潮見中学校の昨年度の避難訓練でも、子どもたちはもちろん、先生方がとても熱心におこなっていたのが印象的である。
- ・校門にオートロックが付くことは、安全面では安心ですが、不登校の子どもにとって学校に入る敷居が高いと感じる。今後検討の必要がある。
- ・潮見中学校では、みんなで支え合う共生の意識が育っている。
- ・ピースサポーターにも、研修を受けた方に来ていただく必要があるのではないか。
- ・トライやるウィークは、素晴らしい体験でとても記憶に残っている。トライやるの受け入れは大変だと知っているので、のぼりが立っている事業所は印象が良い。
- ・今年度のトライやる受け入れ事業所一覧を見ると、福祉施設が少ないのが残念。学校はどのように体験に行く施設を選んでいるのか。

3 協議内容を受けての学校の今後の取組

- ・承認された学校経営方針に基づき、小学校とも同じ方向を見つめ豊かな心の育成に努め、他者を尊重する人間関係の構築を目指す。
- ・この学校運営協議会でのご意見も参考にして、さらに学校防災体制を構築しつつ、効果的な避難訓練を実施する。